

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

資料 2

平成31年1月29日

協議会名: 富津市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業(計画推進事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
<p>【名称】 富津市地域公共交通網形成計画推進事業</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通総合マップの作成 鉄道、フェリー、高速バス、路線バス及びタクシーの運行並びに乗り継ぎのモデル及び公共交通の利用方法の説明を掲載する公共交通マップ原稿を作成した。 公共交通マップ印刷の後、自治会協力による配布並びに市広報の配布協力がある公共施設、商業施設及びコンビニエンスストアにて配布予定 ワークショップの開催 公共交通空白地域を有する竹岡小学校区において、公共交通の現状に関する理解を深め、地域にあった移動手段を考えるワークショップを開催した。 地域にあった移動手段として、竹岡・萩生地区で平成30年12月から実証運行が開始された公共交通空白地有償運送をテーマに、運行内容の改善点や利用を増やし、持続可能な移動手段とするために、個人・地域ができること等について話し合った。 また、参加者に行ったアンケートでは、満足度の高い結果を得られた。 <p>第1回 平成30年11月17日(土) 第2回 平成30年12月15日(土) 延べ参加人数 20人</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会開催 平成31年1月29日、計画に基づく事業評価を実施するため、富津市地域公共交通会議を開催した。 	<p>A</p> <p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p>	<p>公共交通マップは、各交通機関のダイヤ改正等により、適宜更新する。</p> <p>ワークショップは、参加者アンケートで意見のあった内容を基に、富津市地域公共交通網形成計画で地域と連携して移動手段を研究、導入するエリアとした各地域における実施方法を改善する。</p>